

明星大学地域交流センター Newsletter

Vol.9 (2022/10/11 発行)

Content

- 1・自治体との連携による地域貢献活動
- 2・子供向け講座の提供
- 3・学友会による活動
- 4・大学からのお知らせ

1 自治体との連携による地域貢献活動

◆全国初！ 産官学で連携協力して実施する日野市指定「レジごみ袋」

日野市・イオンリテール株式会社・明星大学（デザイン学部）が連携して実施する、レジ袋削減を目的とした「レジごみ袋」の実証実験が、2022年9月から開始しています。期間は、2024年3月までの予定です。

「レジごみ袋」は、マイバッグを忘れた時やマイバッグに入りきらない買い物をした時などに、レジ袋代わりに使える日野市の新しい指定収集ごみ袋です。提携する店舗でレジ袋として購入が可能（金額は通常のごみ袋と同額）で、市指定ごみ袋として利用することで、プラスチック袋が2枚（レジ袋、指定収集袋）から1枚（レジごみ袋）に半減します。日野市イオンスタイル多摩平の森と、日野市内のセブンイレブン店舗で販売中。

8月27日～9月27日の期間、イオンモール多摩平の森で、デザイン学部の学生が日野市と連携してSDGsに取り組んだデザインを紹介する展示が実施され、その中でも、『レジごみ袋』が紹介されました。



かわいく隠すレジごみ袋



デザイン学部の学生15名の作品から、日野市職員及び提案学生の投票で選ばれたのが、このデザイン。

- ・日野市の花と木（菊の花と葉、かしの実と葉）のイラストを使用
- ・イラストや文字で中身を隠せる
- ・ポップなイラストでごみ袋らしさを軽減
- ・可燃をKANENと表記し、レジ袋使用時の抵抗を減らす
- ・文字を下に配置し主張しないレイアウト



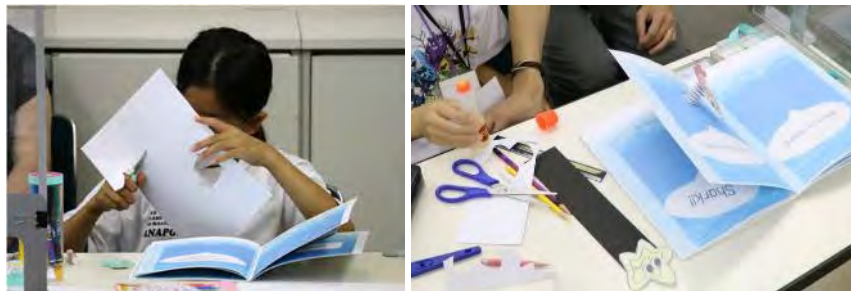
2 子供向け講座の提供

◆大学コンソーシアム八王子主催『夏休み子どもいちょう塾』に講座を提供 (7/23)

教育学部高橋和子教授が英語の講座「絵本+英語=どうなるかな?」を提供しました。

子どもたちは、各々好きなキャラクター（海の生物）を切り取って貼ったり、仕掛けを作ったりしながら、自分だけの英語絵本を作り上げます。絵本の会話を追いながら生物の名前を英語で書いたり、完成した絵本を読み聞かせしたりすることで、自然と英語に触れることができ、終了後のアンケートでも、『楽しかった』『またやりたい』『英語がしゃべれた』など、好評でした。

講師の高橋和子教授からは「英語を扱いながら、形になるものを作る企画の大切さを改めて感じています」とコメント頂きました。



←絵本づくりを通して、子どもたちと英語で会話する高橋教授とアシスタントの学生

◆『明星サマースクールプロジェクト2022』 (8/1~8/6)



「明星サマースクールプロジェクト」は、人文学部国際コミュニケーション学科の授業科目「サマースクール」のプログラムの一環で、世界各国から集まった国際ボランティアと明星大学生が、近隣の小中学生に楽しく分かりやすく英語を教える夏の人気イベントです。

今年度は3年ぶりの対面開催で、全86名の小中学生が参加。クラスごとに、学生たちの創意工夫が凝らされたプログラムが展開されました。

同期間中、中学校の教職志望学生が小学校5・6年生~中学1・2年生を対象に英語を教える「夏の英語教室」と、情報学部の学生がプログラミングを教える「デジタルサマースクール」も開催され、それぞれの専門領域を活かしたプログラムが展開されました。

その他にも、小学生から学べる夏休みの講座を複数開講しました。

◆【情報学部】

◎『IoTを身近に感じて、プログラミングを体験しよう』

【A日程：8/4、8/6、B日程：8/5、8/7】（中高生対象・オンライン）

◎COPERU Project

・大学生らが優しく寄り添うプログラミング農園「はじめてのプログラミング」

5/9~7/14（プログラミング初学者対象・オンライン）

・ちょっとコードな大冒険「プログラミングパークCABA」8/11~8/13（小学4年生以上・対面）

◆【理工学部】

◎『夏休み科学体験教室』 8/7（小中学生対象・対面） 5つのテーマで開催

★ミルククラウンを撮影しよう！ ★機械材料の可能性を体感する ★電波を送って音を鳴らそう

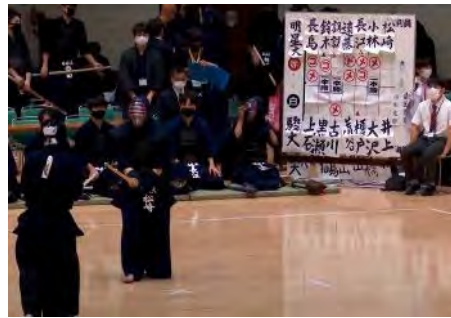
★磁石にくっつく不思議な液体 ★LEDがホタルのように光る回路を作ろう

3 学友会による活動

2020年度は、コロナ感染症対策の一環で、活動停止を余儀なくされていた学友会活動ですが、2021年度後期より順次緩和され、現在は条件つきにはなりますが、徐々に活動を再開しています。

体育会では、主に大会への出場、文化会では、自治体等からの依頼によるイベント参加など、学生たちが参加できる場面が広がってきています。

教育研究部子ども会クリスマス会運営



剣道部男子
第71回関東学生剣道優勝大会出場

吹奏楽団フレッシュマンコンサート



◆日野市民活動支援補助金「若者チャレンジ!部門」に本学ボランティアサークル2団体が採択されました

日野市企画部地域協働課が公募した、令和4年度市民活動支援補助金「若者チャレンジ!部門」に、本学のボランティアサークル「Freedom music」と「Sun-Flower」が応募し採択されました。

この補助事業は、学生など若い世代の人たちの感性で、日野市内の課題解決や魅力向上を図る活動を支援するものです。2団体は、それぞれ自分たちの特性を活かした事業提案を行いました。

「Freedom music」：みんなでSDGs! みんなで音楽を楽しむプロジェクト

SDGsについて幅広い年代の方が理解できる音楽イベントを企画する。

企画の一つとしてYouTube、Instagram、Zoomなどの媒体を使用して、演奏会などを配信し国内外多くの人に、音楽を通じて笑顔と元気と勇気を届ける。



(日野市：高齢者の茶話会「二水会」でのミニコンサート 2021年度)



(日野市：空き家利用サロン「アムール」での花壇づくり 2019年度)

「Sun-Flower」：今こそみんなでつながろう

大学近隣の空き家を使ったサロンを拠点に、主に地域の高齢者のコロナ禍で閉塞的になったことによる失われたつながりを取り戻すことを目標に、新たなつながりをつくるなど、今できる活動を始める。

近隣の大人と子どもが楽しめる七夕やハロウィン、クリスマス等のイベントを企画・立案し、幅広い世代とのつながりを深め地域活性化につなげる。

◆未知の緑地に学ぶ・みりょくち— 明星 SATOYAMA プロジェクト 2022→2025 始動
～学部を越え、地域に交わり広がる活動～



明星大学では、学内の自然環境に着目し、その里山としての活用と地域連携について考える「明星 SATOYAMA プロジェクト 2022→2025*」を始動しました。
(*旧称「みどりのキャンパスプロジェクト」)

大学の緑地を中心に据えて、学部を越えた学生・教職員、地域の皆様、近隣の大学、近隣自治体など多様な人々と交わりながら広がるプロジェクトです。詳しくは、明星大学 WEB サイトにてご覧いただけます。

◆第 57 回『星友祭』(10/29~31) は、対面とオンラインのハイブリット開催です！

今年は、事前予約制で外部の方もご入場いただけます。
詳しくは、明星大学星友祭 HP でご確認ください。

星友祭キャラクター
ゆうたん



<https://www.meisei-u.ac.jp/>
明星大学 WEB サイト



<https://seiyusai57th.jp/>
明星大学星友祭 HP



地域交流センターは、オンライン動画で参加します！

◆八王子学園都市大学「いちょう塾」へ講座を提供(令和4年度後期)

明星大学より提供する後期講座を紹介します。興味をお持ちの方は「いちょう塾」までお問い合わせください。18歳以上の方なら誰でも学ぶことができます(学校教育法に定める大学ではありません)。

担当講師	講座名	副題	開始月	回数
金澤 修	ラテン語を始めてみよう II	楽しく学ぶラテン語初歩の初歩	10月開講中	7
金子 祥之	『平家物語』の世界を読む 第4期	盛者必衰の向こう側へ	10月開講中	7
山本 陽子	平安時代の絵巻を楽しむために	源氏物語絵巻から鳥獣戯画まで	2月開講予定	3



発行 : 明星大学事務局 地域交流センター
住所 : 191-8506
東京都日野市程久保 2-1-1

電話 : 042-591-5111 (内 7160)
042-591-9445 (直通)
FAX : 042-591-6261
Email : gad-tkc@ml.meisei-u.ac.jp